

広島アニマルケア専門学校

2022 年度

# 学校評価委員会 報告書

2023.3.6 広島アニマルケア専門学校 小町校舎 B棟3階教室

## 令和4年度 内部委員会報告書

日時	令和5年3月6日(月)10時～	
場所	広島アニマルケア専門学校 小町校舎 B棟3階	
出席者	副校長(委員長)	山中 一郎
	教務主任	橋本 昭
	事務長	片山 誠
		上杉誠 ・ 西森将浩
	書記・記録	上杉誠 ・ 西森将浩
会議内容		
発言者	発言内容	
議題1 委員会主旨		
山中	学校運営及び学習環境改善に向けての会議を行います。 就学支援金新制度等にも用いていきます。	
議題2 2022年度入学生及び在学生状況		
山中	理由は様々であるが残念ながら毎年退学者が出ている状況である。 全国的一般的な専門学校における退学率はどの程度なのか。	
片山	全国的には5%程度。本校は退学率が約7%程度。やや高い状況にある。	
橋本	退学者のケアに関しては、実施している。	
山中	退学理由は様々であるが、退学率を抑えていく努力が必要である。 スクールカウンセラーの配置について前向きに検討していく。 退学者のみではなく、学生全体潜在的な問題に対応していく。	
議題3 卒業生の状況		
山中	今年の就職率は79.6% 今年の就職率について、例年と比較してどうか。 他学科、コースと比較してグルーミングコースの就職率が低い、例年比較と、その理由は何か	
橋本	例年80%程度。進学希望者もあり。就職を希望しない学生も7名程度いる状況である。 グルーミングコースについては、例年通り。アルバイト等もいる。職種上正職採用が少ない傾向にある。	
山中	何を以て就職率加算するのか	
橋本	バイトは含まず、書面を以て内定をもらった者をカウントしている。	
山中	引き続き高い就職率を維持していく必要がある。	
議題4 2023年度入学予定者		
山中	入学定員をコンスタンスに満たしている。 次年度も定員充足率108%であり、理想的な数値である。 今後も継続していけるよう引き続き努力する。	
議題5 自己点検・自己評価内容		
事務局	学生アンケート結果の報告 昨年と大差はない状況である。 保証人アンケートに関しては、昨年同様「学校からの連絡」に低い状況にある。改善が必要とされる。	
橋本	授業参観日及び保護者会の実施。	

山中	ポータブルサイトを利用した、情報提供にも着手する必要があるのではないか。 検討議案とし、早急な体制整備を実施する
議題6 教職員アンケート内容	
事務局	①資格取得について ・資格＝就職につながっていない ・資格の意味わかっていない。 ②防災 ・避難訓練の未実施。 ・ロッカー、キャビネットの未固定 ・消防には報告義務がある。
山中	避難訓練の実施に向け、整備を行う ロッカー等の固定に関しては、業者とも相談し、早急に対応する。
橋本	資格取得に関しては、担当教員をもちろんの事、意味の説明、就職現場での活用。資格取得の必要性を詳しく説明していく。
議題7 2022年度 自己評価について	
山中	退学率が高い 防災、避難訓練の未実施。 入学者数は維持 保証人への連絡体制の強化が必要。・
議題8 2023年度 目標設定	
山中	退学率の低下に向けた取り組み(スクールカウンセラーの配置) 避難訓練、防災設備の早期配備 入学生の維持・増加に向けた取り組み強化 ポータブルサイト、授業参観、保護者会等の活用・実施により、保証人との連絡体制の強化取り組み ビジョンに沿ったPDAサイクル化
議題9 外部評価委員会について	
山中	日程については、 3月20日(月曜日)13時00分～ 内部評価委の内容を踏まえた意見交換を行う。
議題10 その他	
事務局	評価委員会規定の改定を検討したい。 具体的には、WEBによる会議参加を、出席扱いとするよう改定したい。
山中	外部評価委員会の議題とする